



注目D2Cがリアルに利用中!

EC運用ツール12選



1. はじめに	3
2. ショップ開設・運営で活用したいおすすめツール	4
3. 効果測定やサイト改善を行うためにおすすめツール	5
4. SNS活用でおすすめのツール	6
5. クリエイティブ制作でおすすめのツール	7
6. 広告施策で活用したおすすめツール	8
7. 新規獲得LPのCVRが1.8倍 DINNETのLetro活用事例	9

Appendix

サービス紹介「Letro」

そもそもD2Cってなに？

「Direct to Consumer」の略であるD2Cは、**自ら企画開発した製品を、小売店など中間流通業者を通さずに生活者に対して直接販売するビジネスモデル**のこと。

単に直接製品を販売するだけでなく、顧客と直につながりながら、**蓄積した顧客データを元に商品開発やコミュニケーションの改善を行い、顧客体験を進化させていくことが特徴**です。また、その主たる販売チャネルは自社のECであり、多くのD2C企業がSNSやその他インターネット広告などデジタル上のコミュニケーションを主軸に売上を作り成長を続けています。コロナ禍において様々な企業がEC化を求められるなか、D2C企業はいわばECで売上を伸ばし事業をスケールさせていくノウハウを豊富に持っている企業であると言えます。

企業

今回はそんな注目のD2C企業のご担当者に、日々の業務に欠かせない「おすすめツール」をお聞きしました。

- **GROOVE X 株式会社**：家族型ロボットLOVOT（らぼっと）を開発・販売
- **MOON-X株式会社**：クラフトビール「CRAFT X」や男性向けスキンケア「SKIN X」、女性向けスキンケア「BITOKA」など複数のブランドを展開
- **DINETTE株式会社**：コスメのプライベートブランド「PHOEBE BEAUTY UP」を展開
- **株式会社SOLIA**：ベビー向け国産オーガニックスキンケアの「アロベビー」など複数のブランドを展開
- **株式会社Sparty**：パーソナライズドシャンプー「MEDULLA」、スキンケアブランド「HOTARU PERSONALIZED」など複数のブランドを展開
- **ベースフード株式会社**：新しい形の主食であり「BASE BREAD」「BASE PASTA」を販売

Shopify

LOGILESS

ecforce



特徴

Shopifyは「必要な機能がすべて備わっています。不要なものは何もありません」をコピーに掲げ、EC運用していくためのあらゆる機能を提供しているツールです。ECの構築から管理までを簡単に行うことができます。

加えて、同ツールは50以上の言語に対応しており、日本国内だけではなく海外への商品販売も実施が可能。月々9ドル（約1,000円前後）から利用できる「Shopify ライト」から、大企業や取引量の多いストア向けの「Shopifyplus」まで幅広いビジネスに対応した料金プランがあるのも特徴です。

機能

ショップ構築・顧客管理・商品管理・ストア分析・マーケティング・アプリ管理・コンテンツ管理

LOGILESSはECビジネスの物流業務効率化のためのEC自動出荷システムです。受注管理システム（OMS）と、倉庫管理システム（WMS）が一元化され、日々の受注～出荷までの作業を自動化。ミスなくスピーディーな出荷を実現します。

また、企業の要望や状況をもとに、最適な倉庫の提案やシンプルで使いやすい操作など、導入・運用のハードルも低いツールとなっています。

受注管理・在庫管理・出荷

規模を問わずあらゆるビジネスのEC化を支えるECプラットフォームであるecforce。単品通販からブランドサイトでの商品販売、モールでの商品販売など様々なビジネスに適したショップを開設することができます。

また、費用対効果を最大化する機能も完備。顧客単位でのLTVを最大化するCRM機能の利用も可能です。

ECショップ管理・商品管理・販売機能（広告管理）・顧客管理・分析管理・システム管理・API連携

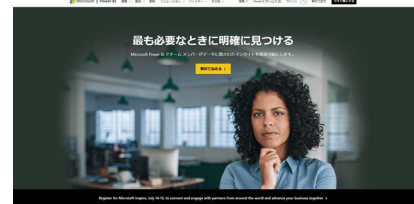
Marketo Engage



Googleデータポータル



Power BI



特徴

エンゲージメント・マーケティング・アプリケーションMarketo Engage。
企業が顧客一人ひとりに最適化したコミュニケーションを行うことを補うための様々な機能を備えているツールです。
LTV（Life Time Value/ライフタイムバリュー）の重要性が高まるなか、Marketo Engageは認知から再購入まで多様なファネルの顧客行動を把握・分析し、パーソナライズされた顧客体験の提供を手助けしてくれます。

Googleデータポータル（データスタジオ）はBI（ビジネス・インテリジェンス）ツールです。予算、売上、Webサイトのアクセス状況や広告のパフォーマンス、CRMなどの企業に蓄積されたデータを「ダッシュボード」に集約。多角的なデータ分析を行い、レポートを作成することが可能です。
社内の部門やチームを横断してデータをリアルタイムに利用し、業務改善につなげることができます。

Microsoft社が提供しているBIツールがPower BIです。データのビジュアル化をコンセプトに掲げた同ツールでは、多様なデータをモデル化・可視化し、KPIやブランドに合わせてパーソナライズされたレポートを作成することができます。複数チャネルでの売上を一元管理したり、施策効果やLTV・解約率などをリアルタイムでみたりすることが可能。経営判断の迅速化にもつながるツールです。

機能

マーケティングオートメーション・メールマーケティング・ソーシャルマーケティング・デジタル広告・webパーソナライゼーション・マーケティングアナリティクス・プレディクティブコンテンツ・プレディクティブオーディエンス

データ集約（データコネクタ）・データの変換・視覚化・データ分析・レポート作成・社内共有・共同作業

各種データ処理・レポート作成・レポート共有・レポート自動更新

Social Insight



SiNIS



特徴

SNS業務を効率化する分析・運用ツールであるSocial InsightはInstagram、Facebook、Twitter、LINE、TikTokなど8種類のプラットフォームに対応。直感的な操作で、SNSアカウント分析から、キャンペーンの実施までSNS運用にまつわる様々な業務を管理・効率化できるツールです。

また、問い合わせサポートやカスタマーサクセス、ナレッジ共有や勉強会など、ツールを使いこなすためのサポート体制も充実しているのも特徴です。

Instagramに特化し、自社アカウント分析から競合アカウントのデータ収集・分析、レポート作成などを行うことができるSiNIS。自社アカウントのフォロワーの推移や、こういった投稿がエンゲージメントが高いのかといった自社アカウントの運用状況のチェックに適しています。

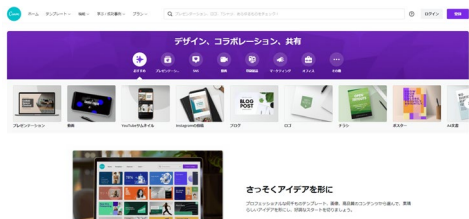
ショッピング機能の拡充によってプラットフォームのEC化が進むInstagramでは、自社アカウントのエンゲージメント向上がEC化施策の改善にもつながるため、Instagramのショッピング機能を活用する際には注目のツールです。

機能

- ・クチコミ分析（傾聴）
- ・SNSアカウント分析
- ・投稿予約・管理
- ・SNSキャンペーン

- ・インサイトデータのPC管理
- ・レポート自動生成
- ・CSVダウンロード
- ・データ分析
- ・ハッシュタグベンチマーク

CANVA



Canvaはオンラインで使える無料のグラフィックデザインツールです。パソコンのブラウザやスマートフォンやタブレットといったモバイル端末のアプリにも対応し、クオリティの高い豊富なテンプレートによって誰でも簡単にグラフィックデザインを行うことができます。また作成に必要な写真、イラスト、フォントなどの素材も充実しており、写真の加工やフィルター機能も利用可能です。

- ・ テンプレートを活用したデザイン
- ・ 写真加工
- ・ テキスト追加
- ・ スタンプ

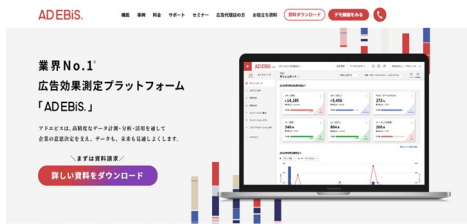
LetroStudio



未経験でも簡単に動画制作ができるLetroStudio。様々なプラットフォームにおいて動画化が進む中、インハウスで動画活用制作を可能にするツールです。静止画では表現しきれない商品の使用感やテクスチャを伝え、CV改善につながる動画クリエイティブを制作することができます。多様な動画テンプレートが用意されており、直感的に動画編集を行うことができます。また導入企業には専任のコンサルタントがつき、運用やツールの活発な利用を支援してくれます。

- ・ テンプレートを活用したデザイン
- ・ 写真加工
- ・ テキスト追加
- ・ スタンプ

ADEBiS



Letro



特徴

広告測定プラットフォームとして高い人気を誇るADEBiS。WEBサイトへの流入施策についてそれぞれの流入元や流入経路、どんなCVが生まれているのかを計測し、施策分析・改善施策設計を行うことができるツールです。

広告プラットフォームや流入施策が多様化・複雑化する中で、それぞれの施策の効果を分析しながら全体の改善につなげることができます。サポートセンターや導入支援プログラム、トレーニングやユーザー会の実施など、運用への支援体制も充実しています。

Letroはユーザーが発信したコンテンツであるUGC（※）をフル活用し、売上向上やCVR改善を行うことができるツールです。指定ハッシュタグでUGCを収集し、許諾申請を一括で送信することが可能。広告LPなどウェブサイトへのクチコミとしてのUGC掲載や、広告・SNSクリエイティブへのUGC活用を行うことができます。

短時間で勝ちパターンを発見するパターン検証・自動最適化機能も備えており、UGCを活用した施策で成果向上へつなげることができます。

※UGC:User Generated Contentsの略で、一般ユーザーによって制作・生成されたコンテンツのことを言います。

機能

- ・ 流入施策計測とレポート
- ・ コンバージョンフロー可視化
- ・ 広告、LP最適化
- ・ 購買情報・CRM情報とのデータ紐付け
- ・ インプレッション計測
- ・ カスタマージャーニー分析

- ・ UGC収集・利用許諾申請
- ・ ウェブサイトへのUGC掲載
- ・ 広告・SNSクリエイティブへのUGC活用
- ・ UGC生成支援

PICK UP

UGCを活用してEC売上向上を実現 Letroの詳細

DINÉTTE

広告LPに活用

CVR 1.8 倍

活用背景

- Instagramの投稿キャプチャを画像としてLPに貼り付けていたが、UGCごとのCTRやCVRを計測することが出来ていなかった。
- 計測可能なUGC活用ツール「Letro」を使用し本格的なUGC施策を開始。

施策結果

- CVRやCTRが高いUGCがわかるようになり、LPのCVRが1.8倍に向上。導入後、売上も3.7倍を実現。
- 広告のクリエイティブにも活用し成果をあげることができている。



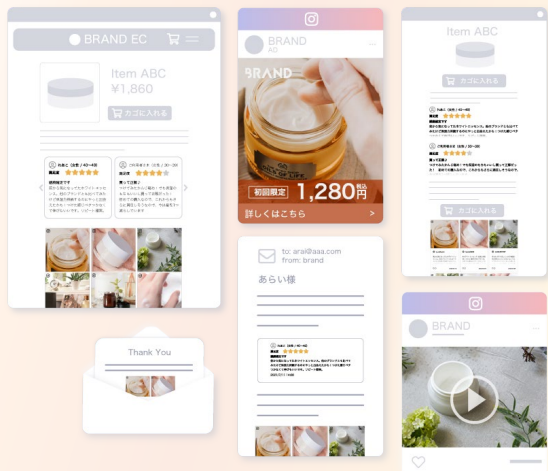
実際のLPを
動画で見る



UGC活用ツールをご検討の方へ

「Letro」のご紹介

EC領域で圧倒的なCVR向上実績を持つ
「成果を出せるUGC活用ツール」



3分でわかる
Letroの資料請求をする



おすすめの「お役立ち資料」



詳しくはこちら

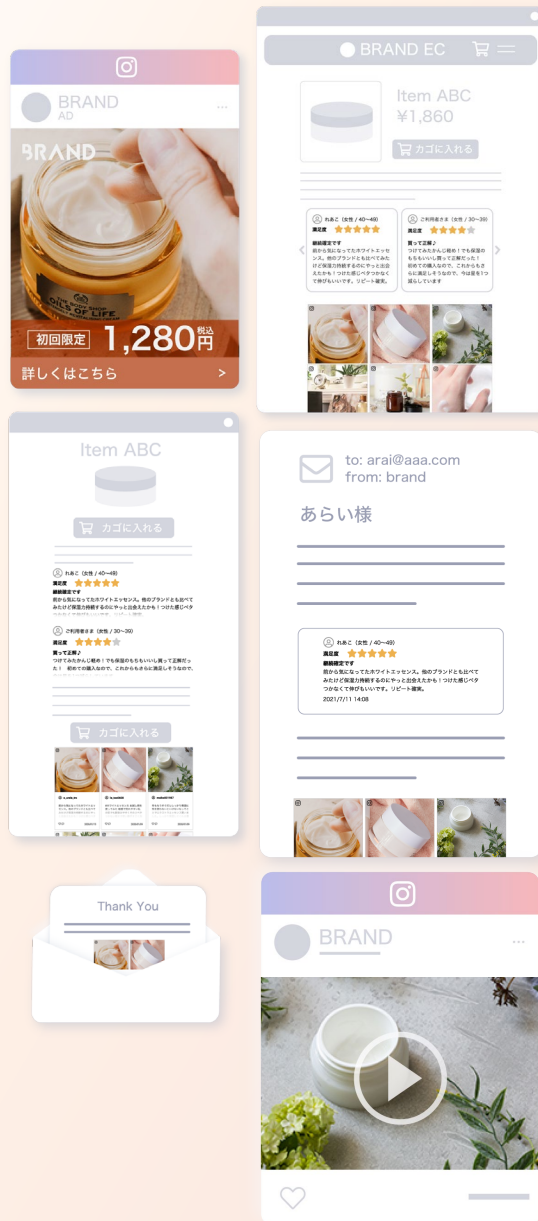


詳しくはこちら



ECの売上向上に直結する
UGC活用ツール **No.1**

Letro



通販企業やD2Cメーカーを中心に
210社以上のダイレクトマーケティングを支援



売上成果に
つながる
と思う
UGC活用ツール

No.1

CVRが
改善する
と思う
UGC活用ツール

No.1

調査方法：インターネット調査
調査期間：2020年12月8日～10日
調査概要：UGC活用ツール10社を対象にしたサイト比較イメージ調査
調査対象：全国、男女、25～69歳、(1)通販(単品通販・ECなど)事業運営企業(係長クラス以上) / 278s、(2)マーケティング部門 / 販促部門/デジタル販促部門/広告部門所属 / 791s
比較対象企業：「UGC活用ツール」Google検索 上位10社 (2020年12月2日18時30分時点)

サービスサイト <https://service.aainc.co.jp/product/letro/>

お問い合わせ アライドアーキテクト株式会社 Letro事業部

📞 050-1790-7052 📧 pd-letro@aainc.co.jp